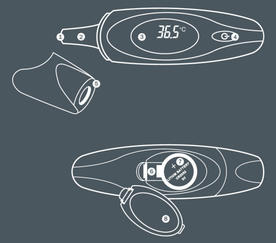
Front

FORA IR10
フォラケア　耳式体温計

取扱説明書
ver 1.0

医療機器認証番号　222AGBZX00105000　　311-1110200-005

各部の名称



1. センサー
2. プローブ
3. 表示部
4. 電源スイッチ/測定ボタン
5. カバー
6. セットボタン
7. 電池
8. 電池カバー

表示マークの説明

1. 体温/室温/時刻表示
2. メモリー
3. 測定中
4. 測定モード表示
5. 電池交換表示
6. 室温表示
7. 38.0℃超過
8. 時計表示
9. 摂氏表示

- このたびは、「フォラケア耳式体温計」をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書はいつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書をかねていますので、紛失しないように保管してください。

保証規定

- 保証期間は、お買い上げ後一年間です。
- 保障期間内に故障が発生して修理を依頼される場合は「フォラケアお客様相談室」にご連絡ください。無償修理いたします。
- ただし、下記の場合は保証期間で有償になります。
  イ.ご使用上で取扱の誤りや改造により発生した故障。
  ロ.お買い上げ後の落下などによる故障や損傷。
  ハ.火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障や損傷。
  ニ.故障の原因が本製品以外起因する場合。
  ホ.消耗部品。
  ヘ.上記以外で弊社の責に帰すことのお出来ない原因により発生した故障。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品質保証書

このたびは、「フォラケア耳式体温計」をお買い求めいただき、ありがとうございました。本機は厳重な検査を行ない高品質を確保いたしております。しかし、通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、取扱説明書の保証規定により、お買い上げ後1年間は、無償修理いたします。

品名	フォラケア耳式体温計 IR10
形式	
ご芳名	
ご住所	
Tel.	（　　）
お買い上げ店名	㊞
ご住所	
Tel.	（　　）
お買い上げ年月日	年　月　日

本機の保証は、日本国内での使用に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

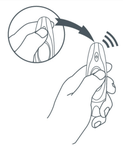
必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

製造販売業者　株式会社　フォラケア・ジャパン
〒108-0075東京都港区港南2-11-18天王洲デュープレックス101号室　TEL03-5782-7627

お問合せ窓口
株式会社　フォラケア・ジャパン　　お客様相談室
TEL.03-5782-7627（土日、祝日を除く9:30~12:00/13:00~17:00）
www.foracare.co.jp

耳体温測定のしかた

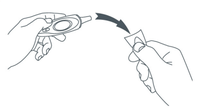
Step 1
電池スイッチ/測定ボタンを押します。
表示が下図のように変化します。



全点灯表示
全点灯表示は表示部に故障がないことを示しています。

前回測定値表示
前回測定した体温をメモリーから呼び出し自動的に表示します。

Step 2
フロントカバーを取り外します。
親指と人差し指でフロントカバーをつまみ、軽くひねると外れます。



耳体温測定のしかた

Step 3
プローブを鼓膜方向へできるだけ深く入れます。
耳の体温測定は耳の鼓膜から放射されている赤外線をセンサーでとらえ、体温を測ります。そのため、プローブの入れ方が正しくないと測定誤差が大きくなりますので、注意してください。

Step 4
測定を開始します。
電源スイッチ/測定ボタンを押し続けた状態で、プローブを左右にゆっくり2~3回動かします。

センサーが測定中の最も高い温度を記憶します。

Step 5
電源スイッチ/測定ボタンから指を離します。
「ピッ」という電子音が鳴り、測定結果を表示します。

エラーメッセージへの対処

メッセージ	原因	解決方法
Err1 エラーが表示される	本体を保管していた温度が10℃未満だったため。	室温が10℃～40℃の範囲内の場所に約20分ほど置き、本体の温度を室温になじませてから測定ください。
Err2 エラーが表示される	本体を保管していた温度が40℃超過だったため。	室温が10℃～40℃の範囲内の場所に約20分ほど置き、本体の温度を室温になじませてから測定ください。
Err4 エラーが表示される	本体を保管していた温度が10℃～40℃の範囲外	室温が10℃～40℃の範囲内の場所に約20分ほど置き、本体の温度を室温になじませてから測定ください。
Err5 エラーが表示される	電池が切れています。	新しい電池と交換してください。
CR 電池切れマークが点灯している	もう少しで電池が切れます。	早めに電池交換をおすすめします。
Hi Hiマークが点灯している	測定結果が42.7℃を超えた。	正しい測定方法で再検温してください。
Lo Loマークが点灯している	測定結果が33.7℃未満になった。	測定が完了する前に耳から抜いていませんか？

お知らせ電子音の説明

ピッ	測定終了	ピッ…ピッ…ピッ…	電池が少なくなっています
ピッピッピッ	測定する準備が出来ていません	ピー	測定値が38℃以上のとき
ピッピ	測定準備完了		

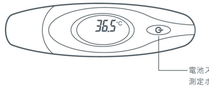
Back

測定時の注意

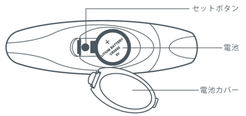
- **プローブの入れ方が正しくないと正確に測定できません。**
  耳の穴の入口部分の温度は低くなっているため、斜めに挿入されていたり、奥まで挿入されていないと、耳の入口や内壁の温度を測定してしまい、測定値が低く出てしまいます。
- **いつも同じ側の耳で測定ください。**
  左右の耳で温度が異なる場合があります。
- **耳垢やプローブ先端の汚れを取り除いてください。**
  汚れていると正確に測定できない場合があります。
- **耳が濡れていると測定できません。**
  入浴後など、耳の中が濡れている状態で測定できません。
- **耳での平熱を予め検温してください。**
  個人差により体温に異なる場合があります。

時計設定の仕方

Step 1
電池スイッチ/測定ボタンを押します。



Step 2
電池カバーを外します。



セットボタンを1回押すごとに、次の順序で点滅するところが変わります。

メモリー ▷ 時 ▷ 分 ▷ ℃

時刻合わせ

Step 3
セットボタンを押して"時"を点滅させ、電源スイッチ/測定ボタンで時を設定します。
1回押すと、1時間ずつ進みます。(押し続けると早く進みます)

Step 4
セットボタンを押して"秒"を点滅させ、電源スイッチ/測定ボタンで秒を設定します。
1回押すと、1秒ずつ進みます。(押し続けると早く進みます)

室温/時刻を表示すると電池の消耗は無表示より早く進みます。無表示するには電池を一旦外してから入れなおして、「時刻」の設定をしなければ約20秒後自動的に電源が切れます。再度電源を入れれば、体温の測定ができます。

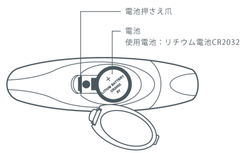
メモリーを呼び出し方

Step 1
セットボタンを押して、「メモリー」を点滅させ、電源スイッチ/測定ボタンを押します。

Step 2
1回押すごとに、一番新しい測定結果から順に20回分の測定結果が表示されます。

- 測定結果は20回分メモリーに記憶されます。
- 通常の測定開始時は、最後に測定した体温と測定部位がメモリーから呼び出され表示されます。

電池交換



Step 1
電池カバーを取り外します。

Step 2
電池押さえの爪を押すと、電池が浮き上がってきますので、取り出してください。

Step 3
新しい電池の(+)を上側にして交換します。

Step 4
電池カバーを元に戻します。

使用済みの電池は、お住まいの市区町村の廃棄方法に従って処理してください。

仕様

名称	フォラケア耳式体温計	
型式	IR10	
電源電圧	DC3V(リチウム電池CR2032)	
検温方式	赤外線式	
検温部位	鼓膜及び周辺	
測定範囲	33.7℃ ~ 42.7℃	
表示方法	液晶表示素子による3桁デジタル表示(最小表示単位：0.1℃)	
最大許容誤差	周囲環境(r)	
表示温度(t)	16℃ ≦r≦35.5℃	10℃≦ r<16℃，35℃ ＜r≦40℃
t<35.5℃	±0.3℃	±0.3℃
35.5℃≦t≦42.0℃	±0.2℃	±0.3℃
42.0<t	±0.3℃	±0.3℃
使用環境	周囲温度：10.0℃ ~ 40.0℃ 相対湿度：30%~75%	
重さ	50g(電池含)	
外形寸法	123(長さ)ｘ34(幅)ｘ23(高さ)mm	

お手入れ及び保管

体の汚れは柔らかい布にエタノールなどを湿らせて軽く拭いてください。その後に収納ケースに入れて風通しのいい場所に保管してください。長期保管の場合は電池を外して保管することをお勧めします。

安全上のご注意

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される場合」を示しています。
⚠注意	この表示の欄は「障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される場合」を示しています。
⃠	してはいけない「禁止」内容です。
❗	実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

- **子供だけで使わせない。**
  誤飲やけがの危険があります。
- **熱の有無だけで体の状態を判断しない。**
  容態など気がかり点がある場合は、医師にご相談ください。
- **子供の手の届く所に保管しない。**
  誤飲やけがの危険があります。
- **小さな子様が電池カバーをなめたり、いじったりして電池を飲み込まないようにしてください。**
  電池を飲み込んだりした場合、息がつまったり、体調悪化の恐れがあります。
- **万一電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。**

⚠注意

- **本体が破損したものは使用しない。**
  けがの恐れがあります。測定値の異常や、故障の原因になります。
- **分解、修理、改造を行わない。故障の原因となります。**
- **落とさない、強いショックを与えない、曲げない、ひっぱらない。**
  誤動作や故障の原因になります。
- **体温測定以外(風呂の湯など)に使用しない。**
  誤動作や故障の原因になります。
- **プローブはが噛み切らない。**
  万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- **電池を火の中に投げ込まない。**
  電池が破裂する恐れがあります。